

## 令和2年度（2020年度）第3回熊本市教科用図書選定委員会

### 議事録

委員長	<p>議案 中学校教科書採択について協議をする。</p> <p>本日は、英語、美術、道徳、地図の4種目の教科書についての報告を受け、協議をする。各種目とも、報告・協議合わせて35分を予定している。時間に限りがあるので、ご協力をお願いします。</p> <p>それでは、英語の報告をお願いします。</p>
研究記録員	<p>《研究記録員 英語 調査・研究結果報告》</p>
委員長	<p>続いて、教科書展示会の意見・感想について事務局から報告をお願いします。</p>
事務局長	<p>《事務局長 教科書展示会意見・感想報告》</p>
委員長	<p>質問・協議に入る。質問や意見があれば出していただきたい。</p>
委員	<p>小学校の立場から伺いたいと思う。小学校から見た系統観というものが、それぞれの教科書でどのように考えられているのか、よさはどのような点にあるか教えて頂きたい。</p>
研究員代表	<p>小学校との繋がりだが、各社、小学校の学習を踏まえて 最初の部分で振り返りながら、学習を進められるように考えられている。小学校で出てきた語彙を巻末に揃えていたりする工夫も見られる。また、スモールトークは小学校で行っているのだから、継続して活動できるように工夫してある。しかし、小学校の振り返りの量には差がある。</p>
研究記録員	<p>スモールトークなどについては 各社コミュニケーション重視という点でスモールトークという名称でなくて、ペアでの会話というかたちで、積極的に教科書の早い段階からとりあげられている。小学校で文字についても扱われているわけだが、1年生の段階ではその字体を中心に扱っていて、2年生、3年生になるに従って、教科書の字体が新聞などの形式にみる字体に変わる工夫がある。なるべく負担のないように、どの教科書会社も考えている。</p>
委員長	<p>以上の回答でよろしいか。</p>
委員	<p>巻末付録巻末の付録のことについて 各社の違いも教えて欲しい</p>
研究員代表	<p>巻末の付録についてもかなり差がある。スモールトークを帯活動として継続できるようにしてあるものがある。赤いシートを使って、赤い文字が隠れるように工夫して、復習しやすいようにして、自主学習がしやすいよう工夫してある教科書もある。また、カテゴリーごとに単語を並べてあったり、その他カードを利用してあったりするところもあった。</p>
研究記録員	<p>具体的には、付録については、かなり充実が見られる。補充的な学習の部分や発展的な学習の部分に活用できるものがあった。</p> <p>補充的な部分では、単語の意味を書いてあるワードボックスというものが、</p>

	<p>各教科書に準備されている。その中には、動物や動作、職業といったカテゴリーごとにまとめてあるものがある。子供たちが一つのテーマで話をしたり文章を作ったりする際に、例えば、将来の夢を語るときに、職業カテゴリーで単語が書かれていたりすると、その中から見つけやすかったりする。その意味では 単語をカテゴリーごとに分けてある教科書は、とても工夫が見られると思う。光村や啓林館に見られた。</p> <p>スモールトークについては、授業の中でなされるものではあるけれども、付録に載せて、家庭学習で使えるよう工夫してあるものが見られる。QR コードを読み込んで、実際に会話を行っている場面を見ることができるよう工夫しているものもある。光村では、付録にレッツトークという形で、3 学年同じテーマではあるが、学年が進むにつれ、使える表現の幅が増えていくことに喜びを感じることができるよう考えられていた。</p>
委員長	<p>よろしいか。他に何かないか。</p>
委員	<p>教科書とは外れるかもしれないが、本市の課題のところ、「インタビューされたことについて、自分の意見を書くこと」とあるが、自分の意見を書くというのは、英語で書くということか。そうするとレベルが高いものだと思うのだが、それは中学生に求められること、期待されることか。</p>
研究員代表	<p>今求められる能力としては、英語を聞いて、それを理解して、自分で考えて、その考えを発信するということが求められている。本来ならば、そこに何か答えが欲しいわけであるが、ひょっとしたら諦めてしまって理解できないということや、理解してもなかなか英語が出てこないという状況があると考えられる。発信しようとする具体的な学びと言うか、学びに対する意欲というものが求められているのではないかと考える。</p>
研究記録員	<p>情報をしっかりと受け止め、発信することは大切である。例えば、外国からその学校に留学する予定の人がいて、その学校の部活に対するアドバイスを求めている、それについて書きなさいという内容のものがある。なかなか書くということについては難しいところがあると思うのだが、書く前に話すというところがある。コミュニケーションの場面としては、相手が言ったことに対して、自分がそれを理解して、自分の意見として伝えるというところが必要になってくる。最終的には書くところまで行き着くが、そこに行き着くまでには、自分の考えを即興だったりメモしたりして話す、正しい単語は使えないとしても自分のことをしっかり話すという活動を繰り返すことによって、文章化した時に、それが正しい文章となっていくところまでは中学校で求められる。難しいテーマではなく、身近なテーマ、自分の学校のことであったり、将来のことであったり、自分の話しやすいテーマを設定し、表現させることが、高校生になったときや社会に出たとき、国際社会で生活していくというところでは求められる。その意味では、中学生にとっては書くという力も大切になってくると考える。</p>
委員長	<p>ただ今の回答でよろしいか。</p>
副委員長	<p>先程、字体の話が出たので。今、光村が非常に評価が高いようだが、私は専門が特別支援であるため、その視点から話をさせていただきたい。字体によって英語が読みづらいというのがかなり問題になっている。例えば、スモ</p>

<p>委員長</p>	<p>ール「a」の形が活字体の a の形と違うので認識し難いということ、スモール「b」とスモール「d」が鏡文字となっていることから判別し難いということがある。フォントの中でも誰でもが認識しやすいものを使うという UD フォントの考えを取り入れる必要がある。</p> <p>光村は、UD フォントを使っていることになっているが、それは日本語の部分であり、英語本文の方には見られない。その点、東書の方が、英語本文に見やすい文字を使用していると思う。しかし、いかんせん、東書の方がサイズが大きいので、指摘されているように 1 ページに入っている情報量が多いことで、1 年生をはじめとして厳しい面が出てくる。</p> <p>そのように、一長一短あるわけだが、是非、フォントについて誰でもが認識しやすいものを考えていくという視点を持っていただきたい。</p> <p>小学校の採択の際にも、フォントについての話題があったかと思う。その視点でも調査を進めて欲しい。回答は必要なしでよろしいか。他に何か意見はないか。</p> <p>では、まとめをする。各社それぞれに特色があったが、調査報告の内容は妥当であるということによろしいか。これで「英語」についての協議を終了した。</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、中学校美術の調査、結果の報告をお願いします。</p>
<p>研究記録員</p>	<p>《研究記録員 美術科調査・研究結果報告》</p>
<p>委員長</p>	<p>続いて、教科書展示会の感想・意見について事務局から報告をお願いします。</p>
<p>事務局長</p>	<p>《事務局長 教科書展示会感想・意見報告》</p>
<p>委員長</p>	<p>質問および協議に入る。質問・意見があれば、出していただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>人権教育のところの開隆堂に◎が付いている。この 3 社の中で、開隆堂には人権教育を見たときに◎と判断したところを教えてください。</p>
<p>研究員代表</p>	<p>やはり SNS 上では、いろいろな課題をはらんでいる現在である。しかし、子供たちはそのような社会に入って行って、いろいろな機器をうまく使いこなしていかなければならない。例えば、2, 3 年の教科書のところで、開隆堂の教科書では 110 頁にある肖像権、著作権、プライバシーのことにに関して、どの教科書も表記されている。開隆堂の方がイラスト入りで、美術の時間数が少ないのでさっと見せて確認するためにはイラスト入りが大変よかった。枚数的には日文の方がたくさん下巻も上巻もどちらにも入っている。1 年の方にも多分入っていたと思う。しかし、イラストで視覚的に出していた方が分かりやすかったということで、どちらとも◎にした。題材と内容に関して、どれも人権的な精神、人間尊重の精神の寛容に関しては、とても工夫されていた。</p>
<p>委員長</p>	<p>他に何かないか。</p>
<p>委員</p>	<p>人権教育関係と重なるところがあるかもしれないが、デザインのところ、</p>

<p>研究員代表</p>	<p>例えばわかりやすく情報を伝えるとか、人を敬うとか、その辺でユニバーサルデザイン、そのようなものを含めて、3社の違いがあるのか。</p> <p>その件についてはどの教科書もとても工夫されている。特に、今回目を引いたのはオリンピック関係、パラリンピックの記載について、多様なニーズに応えたデザインがたくさんどの教科書にも記載されていた。</p>
<p>委員長</p>	<p>他に何かないか。</p>
<p>委員</p>	<p>たくさん載せているいろいろな作品、写真、紙質だったりで感触がちがってくると思われる。富嶽三十六景を載せられたときに光村と日文とで、作品はおそらく違うものなのかと思う。実際、子供たちに作品を紹介する上で、このような作品の載せ方、写真、どの絵を載せるのかというところで、何かより本物を見せるためによいと勘案されることがあれば、そのような観点で教えていただきたい。</p>
<p>研究員代表</p>	<p>今回の調査では、作品の方に目がいったので、とても注目したのは光村である。例えば、1年の方では、質感を合わせている。</p> <p>特に1年の19、20頁は質感を大変合わせていて、丁寧な彫り、彫刻刀でひとつひとつ、よく見える。特に20頁の皿のところ、あけぼのの皿というか夕日というか、本当にかすかな掘ったところ、掘っていないところの筋の違い、なんとも言えないよさがあった。私たちもずいぶん迷った。</p>
<p>委員長</p>	<p>まとめをする。調査内容は妥当であるということでよろしいか。これで、「美術」について協議を終了する。</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、調査・研究結果の報告を道徳研究員代表者をお願いする。</p>
<p>研究記録員</p>	<p>《研究記録員 道徳調査・研究結果報告》</p>
<p>委員長</p>	<p>続いて、教科書展示会の感想・意見について、事務局から報告をお願いします。</p>
<p>事務局長</p>	<p>《事務局長 教科書展示会感想・意見報告》</p>
<p>委員長</p>	<p>質問及び協議に入る。質問・意見があれば、出していただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>教科書展示会からの意見にもあったが、道徳ノートの使い勝手はどうか。教科書の内容と一体化できているのか。授業の中で使うことが多いので、そのあたりを聞かせてほしい。</p>
<p>研究員代表</p>	<p>経験豊富な教職員もいればそうでない教職員もいる中で、ノートがあることで、授業を構想する際の目安になっている。また、現在使用している日本のノートには、教材末にある問いがそのまま載っている。令和3年度版は、それが枠だけになったので、めあてや問いを教師側で設定できるようになっており、さらに使いやすくなっていると思う。また、友達の見解と自分の見解を、並行して書くことができるようになったので、比較しやすくなっていることも工夫点である。</p>

研究記録員	<p>ノートがあることで、毎時間の振り返りがしっかりできる。書くことで考えが整理されて、今後の生き方についての考えを生徒は深めることができる。また、毎時間の生徒の考えを集約できるので、学期ごとだったり、時期ごとだったり振り返ったときに、「前は自分はこういう考えていたのだけれど、今はこういう風にも考えるようになった」と自分の成長を感じることができる。これは生徒にとっても教職員にとってもである。</p>
委員	<p>書く作業を大切にすることは理解できるし、それを残していくことも理解できる。最近の教科書を見ると直接書き込めるようになっているが、若い教職員もベテランの教職員もいるという中で、書く欄がたくさんあるということは、「書く」ということに意識が向き過ぎてしまうことを心配してしまう。また、書く欄が教科書に書いてあるので、あまりにもデザインされすぎているようなイメージがした。そのあたりはどのような考えで調べたのか。</p>
研究員代表	<p>道徳に限らず、例えば社会科でもワークシートをつくったりする。ワークシートを提示すると授業の流れが分かってしまう。そればかりではいけない。工夫する必要がある。授業者として、大まかな流れをつかむにはそれがベースにあって、「今日はノートを伏せていくよ。じゃあ、これ考えるね。」と言って、最後のまとめでノートに残したり、自分でオリジナルのワークを作って、学びを残したりする手法もあるのかなと思う。ノートがあることで、授業者として見通しをもってできるということは大きなところかなと思う。</p>
委員	<p>自分もワークシートづくりに一生懸命取り組んでいた。ただ、ワークシートを使ったことで、生徒に先が見えてしまい、ダイナミックな授業にならないこともあった。ワークシートを作ることで、自分の考えを整理できるということはある。</p>
研究員代表	<p>全く同感である。</p>
委員	<p>題材があって、そこに内容項目等が書いてある教科書と書いていない教科書がある。授業者とすれば書いてある方がやりやすいのかもしれないが、私は書いてない方がいいのではないかと思っている。それが生徒にとって勉強になると思う。</p> <p>また、熊本が題材になっている資料があったら教えていただきたい。</p>
研究記録員	<p>光村は、内容項目そのものが冒頭に載っている。学研、廣あかつきは、冒頭に内容項目等については特に何も示していない。東書、教出、日文は、冒頭に何について考えるか内容項目と関連して示してある。内容項目等が示してあると、何について考えるか子供自身が見通しをもつことができる。また、例えば、「友情、信頼」について考える際、「友情、信頼」の何について考えるかまでは具体的に示されていないので、「友情、信頼」について多様な意見が出てくると考える。</p> <p>熊本については、各社取り扱っている。教科書会社によっては、熊本市に関する教材を取り扱っているところがある。例えば、教出は、1年181頁に熊本地震後のマンションの出来事について教材化されているものが載せられている。日文は、2年158頁「つながりを減災に生かすために」というコラムの中に、熊本地震後、熊本市立江南中学校の避難所でボランティア活動を</p>

	<p>している中学生の様子が紹介されている。学研は、1年53頁にクローズアップというコラムがあり、「熊本城の復旧は明日への勇気」の中で、熊本地震で被災した熊本城の復旧への思いについて紹介されている。他にもあるが、紹介させていただいた。</p>
選定委員長	<p>まとめをする。調査報告の内容は妥当であるということによろしいか。これで「道徳」についての協議を終了した。</p>
委員長	<p>続いて、中学校地図調査・研究結果の報告をお願いします。</p>
研究記録員	<p>《研究記録員 地図調査・研究結果報告》</p>
委員長	<p>続いて、教科書展示会の感想・意見について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局長	<p>《事務局長 教科書展示会感想・意見報告》</p>
委員長	<p>質問及び協議に入る。質問・意見があれば、出していきたい。</p>
委員	<p>帝国の187頁～188頁、1番最後の見開きのページには地図がある。「日本の領土」についてのものである。東書にも同じ様なものがある。東書の1番最後の折り込み190頁～191頁、似ているようだが大分違う。東書はいろいろな情報が入っていて、題も「日本の周辺」となっている。帝国の方はストレートに、排他的経済水域についても明確に書いてある。この地図は、我々にとって非常に重要な地図ではないかと考える。非常に見やすい、帝国の方が日本の排他的経済水域と領土を合わせて見ることができ、分かりやすい表現になっている。日本の国土自体は世界で60番目位だが、排他的経済水域と領土を合わせると、確か世界で8番目か9番目の面積がある、ということ、帝国の方が明確に表現してあり理解しやすい。</p>
研究記録員	<p>指摘いただいたところが2社の違いである。  まず、東書については、同じページに、最端の東西南北の島の位置と写真が掲載されている。  帝国は、最端の東西南北の島の位置と写真と共に、その島写真について写真をどの方向から撮っているか撮影の方向が記載されているなど詳しく載っている。領土・領海・領空の範囲図とか、主な国の排他的経済水域が、きちんと示されている。また、帝国では、竹島・尖閣諸島について、別のページで説明されている。ロシア・ソ連の国境の返還についての資料も載っている、という違いがある。</p>
委員長	<p>では、まとめをする。調査報告の内容は妥当であるということによろしいか。  これで「地図」についての協議を終了する。  本日は、英語・美術・道徳・地図の4種目の教科書についての報告を受け協議した。4種目とも、調査報告の内容が妥当であったということによろしいか。  以上で第3回熊本市教科用図書選定委員会議事を終わる。</p>